

長崎ちゃんぽんラウンド

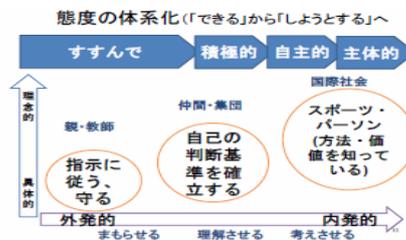
長崎県開催 報告書 H25.9.7(Sat) 長崎県勤労福祉会館

小雨の中、全国より 27 名も参加していただき、感謝！感謝！です。熊本県からは多くの小学校の先生の参加があり、夜まで大盛り上がりでした。

1 トピックス：「学習指導要領の態度の指導内容の理解と体罰問題」

佐藤代表より、今年話題でもある『体罰』について、学習指導要領の態度の内容を踏まえながら情報提供していただきました。態度の指導をするのは「体育」が全教科の中で最も良い学習機会を持っている教科であり、子どもや生徒の成長に合わせて、しっかりと態度を育成することが重要だと感じました。(詳しい内容については、DVD がありますので、お問い合わせください。)

- 体育・保健体育の課題**
- ・スポーツ・エリートの宿命
 - 厳しい指導に対する感謝 → 子どもとのずれ
 - ・学校づくりは体育から
 - 生徒指導としての体育科教師への期待
 - 積極的指導の最前線に
 - 指導と体罰を明確に自覚する
 - ・体罰の連鎖をどう絶つのか・指導法の再検討
 - 態度の育成をどのように図るか
 - 「できる」から「しようとする」へ



2 「ICTに使われずICTを活用する授業のポイント」



タブレットの授業への活用について、参加者全員で考えてみました。最初に一般社団法人長崎県スポーツアソシエイトクラブ 理事 山口雅士さんよりタブレットの使い方や活用方法(カメラ、動画の保存、ドロップボックス、PDFデータの編集等)の紹介がありました。(お借りした dtab を使ってタブレットの使用法を学びました) その後、佐藤代表より、「体づくり運動」学習アプリの紹介があり、実際にアプリを起動し、授業の流れを体

験しながら、タブレットの効果的な活用法について意見交換、協議を行いました。参加者からは、「生徒が興味を持ちそう。」「学習指導要領の内容がしっかりと網羅されているので、目的に向かって授業が出来そうである。」「タブレットに頼ると先生が授業づくりを考えなくなるのでは。」などいろんな意見が交わされました。



【アプリについては、公式サイト <http://www.karadatsukuri.jp> を御覧ください。九州ネットワークホームページにもリンクを貼っています。】

3 その他

岩手大学清水准教授より、「複式学級の体育の授業についての研究」を紹介していただきました。(突然の依頼に快く受けていただき、ありがとうございました。)また、長崎県からは「学校丸ごと事業」について長崎県の取り組みを紹介しました。

情報交換会

長崎県の後藤参事のあいさつにはじまり、オリンピック開催都市が決まるまで帰れない状況の中、各県の情報を交換することができました。最後はお決まりの「康楽」でちゃんぽんを食べ終了となりました。

次回予告

出張ラウンド 10/12(土) 13:30 ~ 広島もみじまんじゅうラウンド
11/22(金) 佐賀むつごろうラウンド

お手伝いいただいた、福井さん、清田さんありがとうございました。次回もよろしくお願いします。

報告者 松尾邦彦